

案件概要書

2014 年 4 月 22 日

国際協力機構南アジア部南アジア第四課

1. 案件名（国名）

国名： ネパール連邦民主共和国

案件名： ポカラ上水道改善計画（Pokhara Water Supply Improvement Project）

2. 事業の背景と必要性

(1) 当該国における上水道セクターの開発実績（現状）と課題

ネパールは、国内に豊富な水資源を有するにもかかわらず、給水サービス状況は未だ悪く、安全な水の供給が十分に行われていない。2010 年時点で、上水道普及率（パイプ給水）は全国で 18%、都市部においても 53%にとどまる。比較的整備が進んでいるカトマンズ近郊や地方主要都市においても、急速に進む都市化・人口流入により水需要が増大し、施設整備と事業運営が追いついていない。また、既存の老朽化した配水施設からの漏水や不適切な配水管敷設等の問題もあり、既存の施設では十分な水量・水圧での配水ができないことから、一部の地域を除き計画断水が常態化している。

人口約 25 万人のポカラ市はネパール第 2 の都市であり、かつ同国随一の観光都市である。水源水量は十分あるが、上水道施設整備が追い付いておらず、需要の 7 割程度しか供給できていない（一部の地域では 2～3 日に 1 日の供給）。また、同市には浄水場がないため、表流水を直接顧客に配水しており、衛生面からも課題がある。

(2) 当該国における上水道セクターの開発政策と本事業の位置づけ及び必要性

ネパール政府は、国家開発戦略の最上位に位置づけられる「第 13 次計画（2013/14～2015/16）アプローチペーパー」において、「安全な飲料水と衛生サービス」を重要課題として、2017 年までに全ての人々に対し信頼できる給水及び衛生サービスを提供することを目指している。また、「国家上下水道政策（2009 年）」において、水質、水量、サービスに関する需要と供給の不均衡を課題として挙げており、本事業はこれらの政策に合致する。

(3) 上水道セクターに対する我が国の援助方針

我が国の対ネパール国別援助方針（2012 年 4 月）において、援助重点分野の一つである「持続可能で均衡のとれた経済成長のための社会基盤・制度整備」の中の開発課題として「社会・経済インフラ整備」を掲げ、上水道を含む都市環境改善に取り組む方針が示されており、本事業は同方針に合致する。

(4) 他の援助機関の対応

上水道分野では、アジア開発銀行がカトマンズ盆地内の給水施設整備の他、セクター改革、地方都市部の上下水道整備支援、都市環境改善を支援している。また、

世界銀行が村落給水・衛生改善の支援を行っているほか、ユニセフ、WHO 等が、主にコミュニティや村落部を対象に水質や衛生改善に関する支援を行っている。

3. 事業概要

(1) 事業の目的

本事業は、ポカラ市において上水道施設の整備を行い、水供給量増加及び水質改善を通じた給水サービス向上を図ることで、同市住民の生活環境改善に寄与するものである。

(2) プロジェクトサイト/対象地域名

カスキ郡ポカラ市

(3) 事業概要

- 1) 土木工事、調達機器等の内容：浄水場（25,000m³/日）、沈砂池、配水施設の建設
- 2) コンサルティング・サービス/ソフトコンポーネントの内容：詳細設計、施工監理、運転・維持管理に係る技術指導

(4) 事業実施体制

事業実施機関：ネパール水道公社

(5) 環境社会配慮・貧困削減・社会開発

1) 環境社会配慮

① カテゴリ分類： B

② カテゴリ分類の根拠： 本事業は、「国際協力機構 環境社会配慮ガイドライン」（2010年4月公布）に掲げる上水道セクターのうち大規模なものに該当せず、環境への望ましくない影響は重大ではないと判断され、かつ、同ガイドラインに掲げる影響を及ぼしやすい特性及び影響を受けやすい地域に該当しないため。

2) 貧困削減促進等： 特になし

(6) 他スキーム、他ドナー、他案件等との連携： 我が国は、2004年度にノン・プロジェクト無償資金協力を活用して送水管敷設を支援している。また、現在も水道政策アドバイザーを派遣し、各種助言・提言を行っている。

(7) その他特記事項： 特になし

4. 過去の類似案件の評価結果と本事業への教訓

(1) 類似案件の評価結果

過去にカンボジアで実施した無償資金協力「シェムリアップ上水道整備計画」の事後評価結果等から、事業の有効性や持続性確保のため、計画時における維持管理組織の能力把握やソフトコンポーネントの積極的活用が望ましいとの教訓が得られている。

(2) 本事業への教訓

本事業では、上記教訓を踏まえ、調査段階において実施機関の能力（予算、体制、人員、能力）を十分把握し、維持管理が可能な範囲の協力とするとともに、本事業

のソフトコンポーネントでの浄水施設等の運転・維持管理に係る技術指導及び派遣中の水道政策アドバイザーを通じた指導を行う。

以上

〔別添資料〕地図

ポカラ上水道改善計画

